

障がいのある方の

作品をご紹介します

表現活動調査

新潟市では、障がいの有無に関わらず多様性を認め合う社会の実現を目指し、様々な取り組みを進めてきました。その取り組みの一つとして、令和2年度より市内の障がいのあるアーティストを対象とした表現活動の調査を実施し、展覧会を開催しています。

この度、令和7年度の展覧会に向けた表現活動の調査を行います。「これって作品って呼べるのかな?」、「何を表現しているかわからないけど・・・?」そう思うようなものでも、ぜひ教えてください。

ご自身の表現活動はもちろん、みなさんの周りで表現活動を行っている方の作品もぜひご紹介ください。

対象となる表現活動

平面及び立体作品（絵画、イラスト、書、写真、彫刻、工芸 等）

「表現活動」とは…

伝えたいこと・感じたことなどを、作品を創り出すことによって自分なりに表現する活動のことです。チラシを切り貼りした冊子、文字を並べたノート、落書きした雑誌…**どのようなものでも該当します。**

〈過去の展示作品例〉



たろきち〈夜空の下で～寿司折りを持った父～〉
フェルトペン、紙



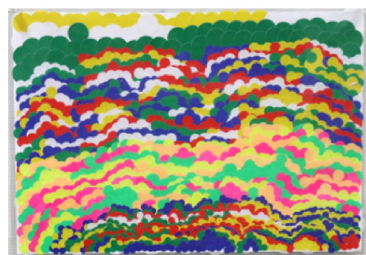
卓(suguru)〈自分の顔と頭ン中〉
レゴブロック



S♡K〈丸裸の私〉
布、毛糸、フェルト



花子〈ちようちょ・たいよう・かおり〉
糸、布



そうま〈無題〉
シール、紙

提出期限

2025. 5/30 金 当日消印有効

提出方法

様式1「作家・提出者情報シート」と様式2「作品台紙」をE-mailまたは郵送でご提出ください。

※ご家族、施設や学校の方からの提出も可能です。

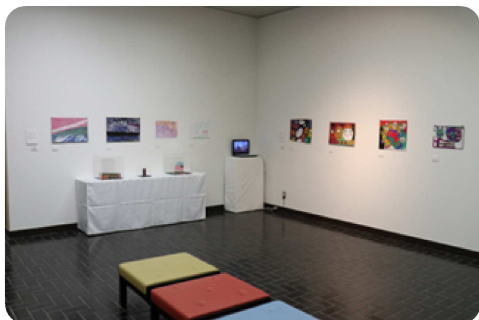
様式のデータはこちら▶



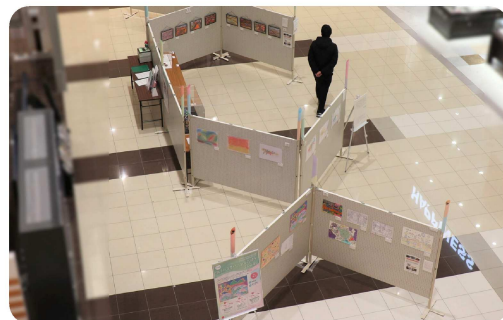
展覧会 「あふれる思い ふれる気持ち」

応募いただいた方の中から10名程度の作品とそのうち一部の方の作品制作風景動画を市内の美術館や商業施設等で展示し、市民のみなさんにご覧いただきます。

〈過去の展覧会〉



新潟市美術館



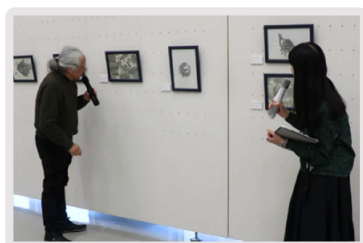
イオンモール新潟亀田インター

〈会期中のイベント〉

昨年に引き続き、今年度もオープニングテープカットや展覧会監修者・展示作家が作品について語るトークイベントを開催する予定です。



テープカット



ギャラリートーク



アーティストトーク

記録集
掲載中！

過去の展覧会の記録集を新潟市HPで
ご覧になれます。



動画
公開中！

過去の展示作家が作品を制作している様子を
新潟市の公式YouTubeチャンネル
「niigatacitychannel」でご覧になれます。



【提出・問い合わせ先】

新潟市文化スポーツ部文化政策課 担当：長沼・井上

〒951-8554 新潟市中央区古町通7番町1010番地 古町ルフル5階

E-mail：bunka@city.niigata.lg.jp 電話：025-226-2624

実施者：新潟市（文化政策課・障がい福祉課） 協力：アーツカウンシル新潟（（公財）新潟市芸術文化振興財団）